

ねんりんピック鳥取大会2024 結果報告

2024年10月19-21日、ねんりんピック（第36回全国健康福祉祭）が鳥取県において開催されました。29の運動・文化種目が行われる中、さいたま市からは役員を含め約150人の選手団が参加しました。また、再来年は埼玉県開催ということで、県テニス協会を含む関係者が視察に訪れていました。テニス競技は下記6名が代表選手として参加しています。

男子70才以上	女子60才以上	男子60才以上
岩淵慎一（ONC）	斎藤るみ子（ナイスボレー）	田崎俊次（ブルースカイ）
小林一幸（ZIP大宮）	梅谷範子（TeamPlus）	西芦谷薫（マスターズ）



開会式前の会場にて

（10/19 開会式）

盛大に行われる予定であった開会式は、大雨の影響で規模を縮小し、体育館で行われました。参加者数が大幅に制限される中、なぜかテニス競技は参加対象となり、皇室をお迎えしての式典と、地元の郷土芸能等のパフォーマンスを楽しむことができました。

ただ、準備を重ねた関係者にとっては、雨による縮小は残念だったと思います。

（10/20 テニス交流大会ラウンドロビン）

テニス競技は布施総合運動公園のテニスコート16面で、64チーム16ブロックのラウンドロビンが行われました。寒く強風の悪コンディションの中、さいたま市は岩手県・鳥根県に3-0で快勝、2勝0敗で並ぶ新潟県戦を向かえました。女子60がハラハラドキドキの大接戦を4-3で取り、3勝0敗で見事に1位通過を決めました。

明日は1位トーナメント、気を引き締めて！



1位通過を決めた新潟県戦後



残念ながら敗戦後、でも楽しそう

（10/21 1位トーナメント）

昨日とは変わり好天の中、負ければ終わりの決勝トーナメント対広島市が始まりました。

男子70が見事なコンビネーションで先勝し良いスタートを切りましたが、続く女子60と男子60がもう一つ波に乗れず、残念ながら1回戦敗退となってしまいました。

(10/22 飛行機の時間まで観光)

飛行機が夕方だった為、丸1日周辺の観光に当てました。

行く先々でねんりんピックの選手と遭遇し言葉を交わし交流を深めました。

最後の挨拶は「再来年埼玉でお待ちしています」(多くの選手は連続では参加できない)喜びと共に責任も感じてしまう言葉でした。

テニス、そして各地の選手との交流と、余すことなく存分に味わって帰路につきました。



浦富海岸にて

*選手の皆様、大変お疲れ様でした。

ねんりんピック全国大会は、来年は岐阜、再来年は埼玉で開催されます。

多くの皆様がねんりんピックにチャレンジすることを期待しています。

選手団引率 大川邦夫